

墓石特集

case 3

## ハピネスパーク交野 (大阪府交野市)

# 「墓地」のイメージを覆す、明るく美しい庭園式霊園 霊園を「作品」と捉えて 各所に工夫を凝らす

### 概要

所在地／大阪府交野市東倉治2丁目1521番  
墓地区画／0.6075㎡ 22.5万円～  
寺院／源覚寺(宗教・宗派不問)  
管理・運営／株式会社西鶴



交野霊園管理棟

「ハピネスパーク交野」は、欧風のデザインの中に、日本の四季の移り変わりを借景として織り込んだ風光明媚な霊園だ。春には霊園前の桜並木が色を添え、夏は園内の薔薇が香しく、秋は紅葉に染まる山々が霊園を包み込む。その豊かな自然の中にと、そこが霊園であることも、お墓の近くにいることも忘れてしまいそうだ。

この「従来の日本風墓地」のイメージとはかけ離れた明るさと美しさこそ、ハピネスパーク交野が持つ最大の特徴と言っても過言ではない。故人との別れのつらさや悲しみを思い出させる薄暗さ、子どもがわけもなく怖がる殺風景な雰囲気など、人をお墓から遠ざける一切の負の要素を排し、気軽に立ち寄りたくなる霊園づくりに成功している。



バラのアーチ

## 世界観を維持するための 様々なこだわりが随所に

全体的なイメージのみならず、ゆるやかなカーブを描く入り口のゲートから墓地エリア、水回りの細かなデザインまで、すべてを統一。様々な要素に気持ちを乱されることなく故人との時間に集中できるよう、自動販売機やエアコンの室外機にも色を塗ったり木枠で囲ったりして園内の世界観を維持している。霊園中央に伸びる通路の先に鎮座するのは、スイスのルツェルンにあるスイス人兵士の慰霊碑「嘆きのライオン」像のレプリカだ。これは、職務に忠実であったスイス兵に倣い、同園のスタッフもお客

様に忠実であろうという誓いを込めてつくられたものだという。

## 王妃の名がついた薔薇と共に祀られる 永代供養墓

同園の永代供養墓は、各国の王妃の名を冠した薔薇を墓標とする樹木葬だ。墓碑のまわりには、雅子妃殿下からその名をいただいた「プリンセスマサコ」をはじめ「ダイアナ」「プリンセスモナコ」「マリアテレジア」「ベルサイユのバラ」など、色とりどりの薔薇が咲き誇る。万遍なく出ているという墓所の





永代供養墓

中でも特に問い合わせが多く、他に比べて価格が高いにも関わらず売れているという人気の墓所だ。「薔薇の中で眠る」というお墓の在り方に魅力を感じた女性が主導して購入に至るケースが多いという。もともと、墓地選びの際のイニシアチブを握るのは女性であることがほとんどだ。平均寿命も女性のほうが長く、おまいりする場所の明るさや通いやすさを購入の決め手として重視する傾向がある。同園の永代供養墓は、地道なヒアリングと分析の結果「年代を問わず女性に受け入れられること」を重視して造られており、コンセプトがターゲット層にぴたりと嵌まった形だ。

### 水場やフラワーマーケットなど、お客様の思いを汲んだ施設づくりに尽力

「ハピネスパーク交野」の管理・運営を担う株式会社西鶴は、「売って終わり」がほとんどの業界の中であって、お墓点検カードやニュースレター、世

帯主へのパスデーカード、2年に1度の京都旅行など、多彩なアフターサービスを実施することで顧客とのつながりを強化してきた。結果、顧客からの紹介によって新たな顧客ができるという好循環が生まれ、今では年間41件、売り上げにして6000万円ほどが紹介によるものだという。この「つながりのある顧客」は、新しい霊園づくりにおけるアドバイザーのような役割も担ってきた。従来のお墓について顧客に聞けば、「暗い」「トイレが汚い」「舗装されていないから気軽に通えない」といった声があがり、それを新たな霊園を造る際に生かすことができる。同園も、顧客の声をもとに工夫を凝らした施設づくりを行ってきた。その一例が、水場からお墓までの距離だ。「手桶に水を汲んでからお墓へ行くまでの移動が大変」という顧客の声をもとにこれまでの霊園を見直し、すべてのお墓から水場まで50歩以内で行けるように設計したのである。

また、管理棟にあるフラワーマーケットも、お墓まいりの前に寄るところを極力少なくし、手荷物を減らしたいという利用者の思いを汲んでつくられたものだ。新たに造られる霊園のひとつひとつがこれまでの霊園づくりの集大成であり、未来の霊園づくりのための第一歩でもあると言えるだろう。

### 毎月の合同供養に加え、お盆にはお墓でのコンサートも実施

すべてのお墓に毎月、霊園の住職による合同供養を実施している。加えてお盆には、故人を偲ぶイベントとしてチャリティーコンサートイベント「萬灯

祭」を実施。昔ながらの「お墓」では実施が難しいイベントも、欧風の庭園式霊園では違和感がない。霊園に響く生演奏の調べが故人の霊を慰め、遺族も心穏やかに故人との記憶に思いを馳せることができる。イベントの最後には、すべてのお墓にロウソクを灯して故人をお送りするそうだ。



樹木葬

株式会社西鶴

代表取締役 山本一郎氏



「ハピネスパーク交野」の運営会社である、株式会社西鶴の代表取締役・山本一郎氏に話を聞いた。

私たちにとって、すべての霊園は作品であり、「作る」ものではなく「造る」ものです。多くのお客様に喜んでいただける作品に仕上げ

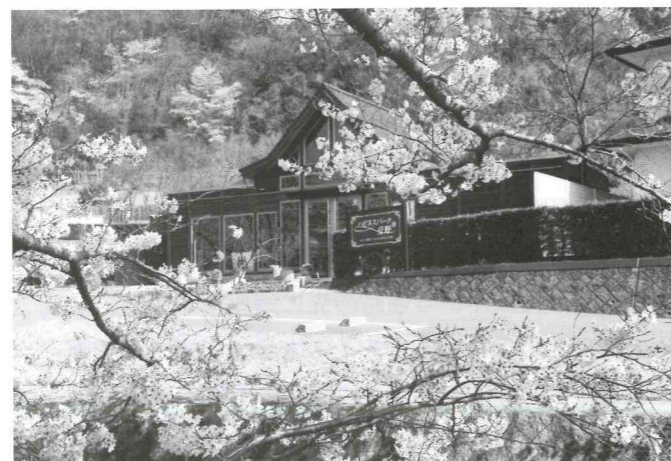
るために、既存のお客様や周囲の人から消費者目線の意見を聞き、ニーズに即した霊園造りを心がけてきました。昨今危惧されているお墓はなれば、「暗い、汚い、怖い」という従来のお墓に対するマイナスイメージによるところが大きいと思っています。霊園選びにおいて主導的であることが多い女性に話を聞くと、「お墓は汚い」「じめじめしている」という声が多く挙がるからです。大切な人の遺骨を、暗く寂しい場所に納骨したくないという本音を吐露される方もいらっしゃいました。消費者は、価値がないと判断したものにはお金を使いません。私たちが庭園式霊園にこだわったのは、お墓や霊園に対する既成概念を払拭し、その

価値を高めていくためです。昔ながらの墓地は、15時を過ぎると人影がなくなり、特に女性はほとんど足を運びません。明るくてきれいな霊園であれば、夕方の散歩ついでに訪れようという人も多いでしょう。スタッフも働きやすいはず。しっかり販売していくためには「人を育てる」という土台の部分こそ重要であると考えている当社にとっては、霊園が気持ちよく働ける環境であることも大切でした。

これからの霊園は、バリアフリー、交通の便の良さなどは当然として、小さくても個性的でセンスのある墓碑、旧態依然とした墓地の雰囲気から脱した明るさなどが求められていくでしょう。前述した理由から、「女性に支持されるもの」であることも重要な鍵になっていくと思います。当社でも、今後はより女性が好む霊園造りに力をいれ、オリーブの木を墓標とする樹木葬などを手掛けていく予定です。



牧野霊園管理棟



交野霊園

中国加工「低価格」 日本の職人が駐在「高品質」 日中連携の万全な体制「短納期・迅速な対応」

## 中国字彫りを活用しコストの大幅削減を実現

お墓に心を込めた「真心の字彫り」の指導の下、安心加工の製品を提供させていただいております。何なりとご相談ください。



本社工場  
への発注

有償

所沢石材工業

TEL (04) 2922-3700 FAX (04) 2922-3731

中国工場  
への発注

所沢・中国字彫 株式会社

TEL (04) 2926-3703 FAX (04) 2926-3730

発注先をどちらにするかで、受付窓口が変更になりました。

■ 住所 (2社共通) 埼玉県所沢市久米2005番地 〒359-1131

■ 崇武工場 福建省泉州市惠安县崇武鎮前按工業区 TEL +86-595-87681218 FAX +86-595-87677218